

---

# 幸せの地

月夜輝石

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

幸せの地

### 【Nコード】

N5482T

### 【作者名】

月夜輝石

### 【あらすじ】

幸せの地とは、どこにあるのだろうか。私はずっと君のことを見えています。君の幸せを願い続けます。ねえ、君は、幸せ？

君はまだ地獄の世界で生きている。  
ほら、手を差し伸べてあげるよ。

君と私は違うから、何を考えてるかなんてわからない。  
だから君が学校をいやだというのも、生きていたくないと言つのも、私にはわからない。

学校は楽しいよ。バカみたいな友達がいて、放課後居残りで遊んで、ちよつと頭の可笑しい3年生がいて。ものすごく楽しいよ。

だけど、だけど君は違うの？

友達だっているじゃない。

部活にだつて入ってるじゃない。

面白い先輩もいるじゃない。

それなのに、楽しくないの？ 学校に行きたくないの？

私は君に直接話を聞くことは出来ないけど、君のことを見守っているよ。ずっと君の味方だよ。

君が学校に行かないのなら、私は一緒に旅に出てあげる。

君に友達がないのなら、私が親友になつてあげる。

君に居場所がないのなら、私は隣で一緒にいてあげる。

それで君が幸せになるのなら、私はなんだつてしてあげるよ。私は君の幸せをずっと願っているから。

君が学校に行ったら頭を撫でてあげる。

君が友達と話したらたくさんお話を聞いてあげる。

君がみんなに必要とされたら抱きしめてあげる。

だから、だから生きていて。私の時間はずっと止まったままだけど、君の時間はどんどん過ぎていく。私の分まで長く長く生きてね。

世界は君にとって残酷なものかもしれないけど、君をたくさん傷つけるかもしれないけど、それでも生きてね。きっといいことだってあるし、幸せになれるよ。

幸せの地は、こっちにはない。君の幸せは、君の世界にあるから。

いつまでも君の幸せを願っています。

(後書き)

なーんかいまいち。あともう一押しほしいですねえ、うん。

それ以前に短い

あ、短編だから当たり前か( )

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5482t/>

---

幸せの地

2011年10月6日14時14分発行